

スマートシティ実現に向けた三菱電機の新たな取り組みのご紹介

三菱電機 株式会社
平田さん

Xover CITY

Accessibility

移動や暮らしが円滑化され、人々の活動が活性化

Sustainability

資源を有効に活用しながら快適に暮らせる

Resiliency

社会と暮らしの安心安全が守られる

Diversity

誰にもがイキイキと豊かに暮らせる

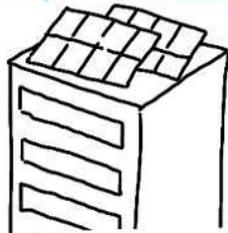
スマートシティ



ZEB... Zero Energy Building

...ビルで使う電力を自分たちで使う

再生可能エネルギー



ビルの省エネ

見守りシステム

AIを使った高齢者の見守り

施設内のトイレ中などプライベートな場所の見守り

エアコンのセンサーを活用して見守りシステムに



たおれてしまっていないか？
何かトラブルが起きていないか？

マイシューズストーリーのウォーキング教室について

マイシューズストーリー
森さん

Q 1時間座ったままだと寿命は何分縮む...?

A **22分** 座りっぱなしは健康リスクが大きい

なぜ歩かないのか...?

歩く場所がない...

歩く理由がない...

歩いている間ヒマに感じる...



“きっかけ”がない

「おいしいウォーキングコース // 欠能の美味しい食べ物を食べ歩 くウォーキング教室

目的は...

おいしいものを食べるコト



もちろん

歩き方などのレクチャーもします◎

コメント

「歩こう！」と思えば歩き続ける人、本当に少ない。健康のために歩くという人も人口の3割くらいです。

結果的に「歩いてしまった!!」

となっているのが望ましいです。



田邊 准教授

自然と歩いてしまうまちって何だ？

を考えていきたいです。

ウェルネス



富士見学区石田会長

高齢者は“歩く”に
関心を持っています。
何かの不安心して
歩ける環境があると
良いと思います。



“健康”には 段階がある

例えば

“座らない” “家事をする” など

性差や年齢差など



段階に合わせて適切に運動をしていく事がとても大切です。



大谷学区 鷲野会長

まちの活重かに来るのは
高齢者が多い。小中学生や
大学生の参加も増えてきた!



生の現状 まちの運営の今

課題も多くなる...



外出と健康は比例します*60歳以上の調査//
毎日外に出る人 ↔ 月に数回しか外出しない人



段階的に様々な人が健康のために活動できる地が或であると良いと思います。

ファーストステップとして...
外に出るしかけや出会い、視点などを皆さんと一緒に考えることが大事。



土着の人たちの“目”に注目することも重要だと思っています。
こうした人の見つけたものを集めるHubがあると良いと思う。



Q. 今後も恩田原・片山地区に太陽光パネルが広がりますか？

A. 面的にパネル設置をしていきます。

静岡カス 土橋さん



8,000kwを想定しています。

普通の家は約4kw程度とすると...

⇒ 恩田原・片山地区は約2,000件分に相当

国の脱炭素先行地域に選ばれている

Q. 非常時の対応について

電気が絶えた時や被災時には自治体はどうしていますか？

A. 富士見台二丁目のみず (富士見台2丁目石博会長より)

人口割合... ほとんどが高齢者。

遠くへ歩く事ができない...



津波などの場合



コミュニティについて...

行事・おまつり等で顔を合わせる事であいさつ出来る中に。



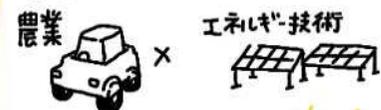
田中先生

“エネルギー”を目的化しにくい。

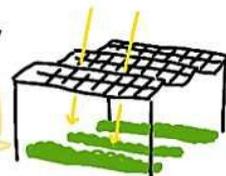
ただ、町の中に環境意識の高い人が入ってくると下支えするエネルギー分野も注目される。

エネルギーの自立が成されると...

地域とエネルギーがうまく連携するといい



ソーラーシェアリング
太陽光がすけたのでソーラーパネルの下で農業ができる！



災害時対応

すぐに必要な電力が使えるようになるかも

自給自足

電気料金があてらるかも

学生たちと地域の関係性について

静岡市の第四次総合計画でも「交流人口」に注目されている。

学生は交流人口であり定住人口 //

→ 2~4年以内に住む「住民」であるといえる



阿部先生

今日の朝、小鹿のあたりを散歩してたんですか...

色々なものが解像度高く見える



小森さん

“歩く”っていいなあ！

今の大学生の現状

ヒマのおごり方が下手...



不安感やネガティブな気持ちがあったりもしている